

# ゴ ミ ゼロ 5 3 0 レポート

第72号

2021年3月31日 発行

編集と発行 530 運動環境協議会

〔豊橋市今橋町1番地 豊橋市役所環境政策課内 電話(0532)51-2399〕

〔URL <https://www.530toyohashi.jp/> E-mail 530@city.toyohashi.lg.jp〕



表浜海岸クリーンアップ大作戦

530 運動環境協議会では、今年度、クリーンアップ大作戦を、汐川干潟1回、表浜海岸(小島海岸)1回の計2回開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、例年と比較し、開催頻度は少なくなりましたが、延べ360名の方々にご参加いただき、総量660kgのごみを拾うことができました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。クリーンアップ大作戦のほか、530 運動環境協議会の様々なイベントや事業が今年度は実施できませんでしたが、次年度につきましては、環境美化及び資源の有効活用に対する意識がより一層高まるよう、各種啓発活動に取り組んで参りますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

## 530会員募集のお知らせ

530 運動環境協議会は、環境美化活動から省資源・省エネルギー、環境教育など、今後も様々な取組を行い、ごみがゼロになる社会を目指します。

本協議会では、活動に参加・協力していただく会員を募集いたしております。年会費は、法人・団体会員は1口1万円、個人会員は1口500円からです。協議会事務局窓口のほか、ホームページからもお申し込みいただけます。

## 目次

- 表浜海岸クリーンアップ大作戦 ..... 2
- 省エネルギー月間 ..... 2
- 食品ロスゼロ標語コンクール ..... 3
- プラ530標語がごみ収集車に！ ..... 3
- 530広報大使からのメッセージ ..... 4
- 530運動環境協議会紹介リーフレット ..... 4

## 表浜海岸クリーンアップ大作戦

11月15日(日)に小島海岸で表浜海岸クリーンアップ大作戦を開催しました。汐川干潟クリーンアップ大作戦に引き続き、手指消毒や検温などの新型コロナウイルス感染症の対策を行いながらの実施となりました。530役員・会員のほか、サーファーの方々にもご参加いただき、約180名で約80kgのごみを拾うことができました。表浜海岸クリーンアップ大作戦は、海岸清掃という目的のほか、530運動を通じて海洋プラスチックごみ問題※1について考えるきっかけをつくるという目的もあります。砂浜に落ちている細かなプラスチック片を拾うことで、海洋プラスチックごみ問題を身近に感じていただけたのではないのでしょうか。プラスチックは日常生活に欠かせないものですが、できるだけ使い捨てとなるプラスチックを減らすようなライフスタイルを見直してみませんか？



### ※1)海洋プラスチックごみ問題

ポイ捨てなどされたプラスチックごみは風に飛ばされて川へ入り、川を通じて海へ流れ込みます。海へ流れ出たプラスチックごみは、海の生き物が誤って飲み込んだり、紫外線や波によって細かく砕かれ、大きさが5mm以下のマイクロプラスチックに変化したりします。マイクロプラスチックには海中の有害な物質が付着することもあり、それをエサと間違えて食べてしまった魚を人が食べることで、人の体の中に有害な物質が摂り込まれてしまうことが心配されています。

## 省エネルギー月間 2月

寒い冬は暖房の使用などで電気・ガス・灯油といったエネルギー全般の使用量が増える季節です。特に寒さが厳しい2月は「省エネルギー月間」として、全国で省エネに取り組まれています。本協議会でも、これまで省エネ街頭啓発などに取り組んで参りましたが、今年度については啓発チラシの配布に代わり、豊橋駅前のデジタルサイネージを活用し、動画による啓発を実施しました。

省エネルギーのためにできる自分に合った取組を、無理なく長く続けることが大切です。ウォームビズ※2を実践するなど、できることから始めてみましょう。

### ※2)ウォームビズ

暖房時の室温を20℃(目安)で快適に過ごすライフスタイルです。実践例:ひざ掛けを使用する、あたたかい空気を循環させるなど



## 食品ロスゼロ標語コンクール

530運動環境協議会では、令和3年1月に「食品ロスゼロ標語コンクール」として食品ロス※3の削減をテーマとした標語を豊橋市内在住の方を対象に募集しました。コンクールには523作品もの応募があり、様々な視点で食品ロスについて考えていただきました。ご応募いただいた皆様、ありがとうございました。また今回のコンクールでは、以下のとおり受賞作品を決定いたしました。「もったいない」という気持ちを大切にして、食べ残しや期限切れになってしまう食品を減らすよう工夫したり、使い切れない食品を必要な人に譲ったり、私たちにできることから食品ロスの削減に取り組んでいきましょう。

賞	氏名(敬称略)	作 品
最優秀賞	宇井 丈裕	端っこも 美味しく調理 廃棄ゼロ
優秀賞	林 桂子	捨てるなら 譲って下さい フードバンク
	平松 智香子	週末は 在庫一掃 クッキング
	松田 淳	いるぶんを いるとき買おう 手前から
入 選	稲田 千晶	食品の 整理整頓 フル活用
	夏目 涼帆	もったいない まだ食べれるのに 捨てちゃうの？
	伴 莉緒	フードロス 一人の意識で 少しでも
	村松 真帆	れいぞう庫 ねている食品 起こしてね
	毛利 蓮	フードロス みんな次第で ゼロになる

### ※3)食品ロス

本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことを食品ロスと言います。農林水産省及び環境省による推計では、平成29年度に発生した食品ロスは年間約612万トン、そのうち家庭から発生したものは約284万トンと推計されています。

## プラ530標語がごみ収集車に!

令和元年度に530運動環境協議会で実施したプラ530標語コンクールの受賞作品のうち、6つの作品が豊橋市のごみ収集車に掲示されました。このごみ収集車は3月から市内を走っています。

この標語を見かけた方が、少しでもマイボトルやマイバッグの利用などのプラスチックごみゼロに向けた取組を実践していただけることを期待しています。



## 530広報大使からのメッセージ ～コロナ禍でも530運動に取り組んでくださる皆様へ～

令和2年度は530運動も新型コロナウイルス感染症の影響を受けましたが、このようなコロナ禍においても、感染症対策を行って530運動を実施していただけた方々もいらっしゃいました。そうした方々へのメッセージを530広報大使のいいだまきさんと辻幸平さんからいただきました。



530広報大使 いいだまき

日頃から530運動へのご協力、誠にありがとうございます。  
新型コロナウイルスが猛威を振るい、世界が一変してしまってから一年…イベントというイベントは中止になり、530運動環境協議会においてもクリーンアップ大作戦を中止することがありました。

そんな中、有志で各地区や団体の皆様が個別で環境美化活動を行ってくださっているという知らせを様々な方面から耳にする事ができ、530運動を忘れないでくださることをとても嬉しく思うと同時に感謝の念が絶えません。

新しい生活様式に則って、感染症対策をしっかりと行いながら安全に530運動をすることが求められる時代、ベストな方法を考えながら皆様と一緒に530運動を行える日を楽しみにしております。今後とも530運動へのご理解とご協力をお願いいたします！



530広報大使 辻 幸平

どうも！530広報大使の辻幸平です。いまだ新型コロナウイルスの終息が見えない中ではありますが、まちの賑わいの火を消さないよう、530運動に取り組んでいただきありがとうございます。

ごみ拾い運動はもちろんのこと、SDGsなど環境や時代に即した運動、取組も530運動。いまだからこそできること。未来に向けて取り組まなければいけないこと。みんなで考えて、引き続きわたしたちの豊橋をピカピカ☆キラリンなまちにしてゆきましょう！

何よりも健康第一。どうぞご自愛いただき、引き続き感染対策など徹底のうえ、530運動に取り組んでいただければ幸いです。

## 530運動環境協議会紹介リーフレット

530運動環境協議会では、主な活動内容や530運動の始まりなどを掲載したリーフレットを作成し、本協議会の紹介に活用しています。リーフレットには、日本語版のほか、英語版とポルトガル語版もありますのでご活用を希望される方は、530運動環境協議会までご相談ください。

リーフレットは530運動環境協議会の  
ホームページでも公開しています！

